

発行



社会福祉法人 黒潮園

〒647-0061

和歌山県新宮市三輪崎2471-1

Tel 0735-22-5689 Fax 0735-21-3220

ホームページ http://www.kuroshioen.jp

# 黒潮園だより



入所者様の笑顔に乗せて大空へ昇っていく風船のカラーージュを作成しました

地域密着型特別養護老人ホーム



社会福祉法人 黒潮園  
理事長 岡 司

盛夏の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る七月二十八日に地域交流イベント「大納涼大会」を盛況に終える事が出来ました。ご家族をはじめ地域の皆様のご支援を賜りましたことを、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、前号にて新宮市の高齢化が急速に進んでいる一方で、入所施設の数は不足しており、入所待機者は百名を超えている実態を説明させて頂きました。先般、新宮市の第5期介護保険事業計画に基づく施設整備事業者募集とその選考があり、六月二十八日に私ども社会法人黒潮園が地域密着型特別養護老人ホーム事業者決定の通知を頂きました。

この地域密着型特別養護老人ホームというのは、入所対象者を新宮市在住の方とする、入所定員が二十九名の小規模な施設です。お部屋は全て個室で、十名程度を生活単位とし、共有リビングを中心にその人の個性や生活リズムでゆったりと暮らすことができる施設です。

よく入所は順番待ちで何年もかかると耳にすることがありますが、実は特別養護老人ホームの入所に関して県で指針が定められており、申し込み順ではなく介護度4.5といった重度要介護者が優先的に入所頂く仕組みとなっております。しかし入所希望者は必ずしも重度な方ばかりとは限りません。認知症の進行や在宅の環境など様々な理由で一人での暮らしが難しく、「住まい」のような環境で本人の尊厳が尊重された暮らしの支援を必要とする方もおられます。よって様々なニーズにお応え出来るよう、個室の入所施設の必要性を強く感じます。中でも高齢者住宅やグループホームなど様々な施設がありますが、私たちは利用料金の負担が比較的軽い、この地域密着型特養に取り組みことに致しました。

黒潮園の山側敷地を活用し、これから具体的な設計に取り組んで参ります。施設という概念に捉われない設えや、この高森の眺望と豊かな自然環境を活かし、外と屋内のつながりのある居住空間を計画しています。

新規事業計画には難しい課題も沢山ありますが、理想の新しい施設の建設に向け胸が躍る思いです。地域の皆様の期待にお応え出来る施設を目指し計画を進めて参ります。ご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 列車で行く 湯川温泉の名湯 “きよもん” へ 日帰り温泉ツアー



平成24年7月23日

夏本番。学校は夏休みに入りこれから行楽シーズンを迎えます。そこで黒潮園でも温泉ツアーを企画しました。目的地は那智勝浦、湯川温泉にある名湯「きよもん」です。今回は交通手段として往路にはあえて列車を選択。普段乗ることのない列車で移動して頂き、旅行気分を満喫して頂くという黒潮園初の試みです。さらに入浴後には、回転寿司で漁港・那智勝浦の新鮮な海の幸をたらふく堪能、温泉&グルメの小旅行を楽しめました。



新宮駅に到着 改札を通過して列車へ向かいます



列車内でもこの笑顔 楽しそうです



男同士 裸の付き合いです



お寿司も堪能しました



一風呂浴びた後、きよもん前で記念撮影

# 夜空に咲く大輪の花 那智勝浦町花火大会

平成24年8月1日

社会福祉法人紀友会・特別養護老人ホーム日好荘那智園さんのご厚意で施設内から花火を見物させて頂きました。日好荘那智園さんは花火大会会場的那智湾を一望できる高台に位置し、花火見物には絶好のロケーション、居室が特等の観覧席へと変わります。参加された入所者様はまさに眼前に広がる大輪の花火に歓声をあげられ、時間が経つのも忘れ見入っていました。日好荘那智園さん、ありがとうございました。ぜひ来年も宜しくお願い致します。



那智湾に上がる大輪の花火



日好荘那智園さんに到着



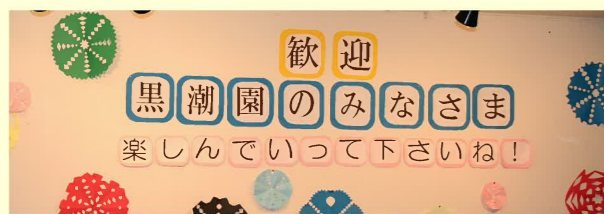
雨が降っていたので室内からの見物でしたが・・・



まさに目の前で花火が広がります



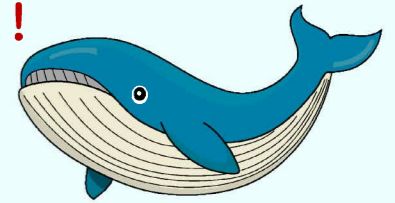
後半には雨があがったのでテラスへ出て見物しました



日好荘那智園の皆さんから大歓迎を受けました



# くじら・イルカに会いに行こう！ くじらの博物館



平成24年6月17日

鯨の町、和歌山県太地町。古式捕鯨発祥の地として知られるこの町には世界的にも珍しい鯨専門の博物館があります。また、水族館施設も併設されており、入り江を利用した天然プールでは、実際に鯨やイルカが飼育されています。そこで鯨、イルカに会いに太地まで出かけました。豪快な鯨のジャンプ！！鯨のショーを見たり、海洋水族館ではイルカをまじかで見てるまるで海の中にいる感じられていました。



入り江を利用した自然プールではくじらのショーが行なわれていました



川端介護主任に寄ってきた人懐こいイルカ



イルカが泳いでいます



海洋水族館に入ってビックリ！ その視線の先には・・・

# 世紀の天体ショー 金環日食

平成24年5月21日



全国的なお祭り騒ぎとなった5月21日の日食、皆さんはご覧になりましたでしょうか。当地で金環日食が観測できるのは288年ぶり、次回は300年後と文字通り世紀の一大イベントです。しかも当園の所在地である和歌山県新宮市は金環日食帯のほぼ中央に位置し、観測には絶好のロケーション・・・これは見逃すわけにはいきません。事前に日食めがねを購入し、準備は万端。しかし天気予報では21日は曇りということで心配しながら当日を迎えました。朝、起きてみるとお天気はやはり曇り・・・しかし幸いにも風が強い為雲の流れが速く、お日様が隠れたり顔を出したりという状況ではありましたが観測することができました。人生経験豊かな入所者様にとってもおそろく初めて見るであろう日食に皆様は大変興奮され、興味深く観測されていました。



お～えらいもんやの～



丁度真ん中に月が入り綺麗なリングになりました



目を保護する為のメガネを掛けて

# 平成24年7月28日 納涼大会

夏の恒例イベント、納涼大会を盛大に開催致しました。  
毎年入所者の皆様が心待ちにされているこのイベント、今年も大勢のボランティアの方々に  
支えられ、盛況のうちに無事終わることが出来ました。  
楽しかった1日の様子をご紹介します。



おなじみとなった熊野鬼城太鼓の皆様  
勇壮な太鼓でイベントを締めくくって頂きました



今年初めて参加して頂いたよさこい紀州人楽宴笑の皆様  
軽快なダンスを披露して下さいました



日本舞踊の滝美会様の盆踊りと  
笑顔で踊りの輪に加わる入所者様



いか焼き、フランクフルト、綿飴など沢山の屋台を出店 射的の前には子供たちの長蛇の列が出来ました



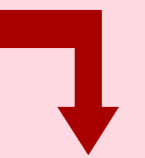
開幕をかざるのはいちごクラブの子供たちのパレエ  
かわいい演技に入所者様の笑顔が弾けます



お楽しみ抽選会 豪華賞品が目白押しです



いよいよ1等の発表！  
液晶テレビの行方は？



かわいい少女がゲットしました！



# ボランティア活動

黒潮園は多くの方々の愛情によって支えられています。その一部をご紹介します。

## 花の日 マリア保育園の子供たち

花の日は150年ほど前、ある教会でキリスト教の『子どもの日』にお花を飾ってお祈りしたのが始まりで、それ以来、花の日は子どもを祝福しお祈りをする日となったそうです。そこで持ち寄ったお花を、お世話になっている方に感謝の気持ちを伝えるために渡すそうです。今年もマリア保育園の園児さんが、この黒潮園にお花を届けに来られました。



花束を手にした子供達が入場すると入所者様は大喜び。数ある黒潮園のイベントの中でも毎年これが一番人気、やはり子供の可愛さには勝てません。入所者様はダンスや手を取ってのふれあい等、終始笑顔で楽しい時間を過ごされました。

## マジックショー

青い鳥の皆さんに幻想的なマジックを披露して頂きました。思ってた以上に本格的なマジックショーで入所者様、職員共々ビックリ！「次は何が起こるんやろ？」とワクワク、ドキドキしながら熱演に釘付けとなりました。



## モダンダンス

モダンダンス倶楽部、プリティエンジェルの子供達が来園し、各フロアを回ってかわいいダンスを披露してくれました。入所者様は終始笑顔で盛んに拍手を送られていました。



# 各フロアの活動

フロア制を導入している黒潮園では1F、2F、3Fそれぞれが趣向を凝らした活動を行なっています。各フロアの特徴ある活動の様子をご覧ください。

## 1Fフロア

### 紫陽花ドライブ

近畿地方も梅雨入りし、鬱陶しいお天気が続いておりましたが、紫陽花の花が満開になりました。そこで宇久井半島・休暇村まで紫陽花観賞ドライブに出かけました。



### ギョーザパーティー

梅雨の蒸し暑い日が続いていましたが、暑い夏はこれからが本番。そこで盛夏に向けてスタミナを付けよう！ということでギョーザパーティーを開催しました。香ばしい香りが漂う中、皆さん焼き上がるのが待ちきれない様子であっという間に完食となりました。

## 2Fフロア

### よもぎホットケーキ

豊かな自然に恵まれた黒潮園、近所で様々な山菜が採れます。今回はよもぎが採れたので、特製よもぎ入りホットケーキを作りました。



### 自家製お野菜 収穫

菜園で大切に育てていた野菜が順調に育ち、美味しそうに実りました。快晴の日を待ちかねて中庭に出て、みんなで収穫しました。写真のように立派なきゅうりや変わった形の茄子が採れました。まるで急須の様ですね。



## 3Fフロア

### 七夕飾り作り

来月の七夕に向けて飾りを作りました。ピンク・緑・青・黄色の染粉を使って障子紙を染めていき、いろんな色の模様染め上ると「わあー」「うん綺麗やねー」、などの声が上がりました。その後、染めた障子紙と色紙を使って飾りを作り、みなさんの願い事と一緒に笹に付け、七夕飾りが出来上がりました。



### スーパーセンターでお買い物

スーパーセンターへお買い物に出かけました。「さあ～買うぞ～」と張り切って店内に入った3名。皆さん予め買う物を決めておられ、店内を探し回ってしっかりとゲット！たっぷり買い物しました。

# 祝35周年！開園記念日

黒潮園は昭和52年7月1日に開園し、今年で35周年を迎えました。記念すべきこの節目の年を迎えられたのも黒潮園を温かく見守って頂きましたご家族、地域の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。本日は記念祝賀行事として食事会をおこないました。

理事長の挨拶に続いて、ご入所者様の発声による乾杯の音頭とともに食事会が始まりました。ご入所者様は、華やかな雰囲気の下笑顔で本日のご馳走を口にされ、また希望された方にはビールも振舞われる等、祝賀ムード満点の楽しい一時を過ごされました。



入所者様の音頭による乾杯で食事会が始まりました



笑顔いっぱいの祝賀会となりました

## 平成二十四年度永年勤続者表彰

勤続十五年 川合昌代

調理部での私の思いは入所者様にとつての食事は日々の楽しみ、心の栄養となつていつも生き生きと過ごして頂きたいという事です。これからも一食一食に調理部の皆との思いを込めて毎日の食事を作って行きたいと思っています。

勤続十五年 伊永尋美

黒潮園に入職し、今年七月一日の開園記念日には十五年表彰を受けました。施設の介護職員、居宅介護支援を経て、施設介護支援専門員として試行錯誤の日々ですが、利用者様の笑顔に助けて頂きながら頑張っ



### 受賞者全員で記念撮影

- |                  |                    |                  |                   |
|------------------|--------------------|------------------|-------------------|
| 前列右より            | 川端恭子 (介護主任) 20年    | 中列右より            | 塩地達也 (介護職員) 10年   |
| 佐藤美智代 (調理員) 20年  | 西美佐 (介護副主任) 10年    | 深瀬次枝 (介護職員) 15年  | 西美佐 (介護副主任) 15年   |
| 山口光子 (介護職員) 10年  | 高木京子 (介護職員) 10年    | 古里桃栄 (調理員) 10年   | 川合昌代 (調理員) 15年    |
| 後列右より            | 岡司理事長              | 三浦由佳 (看護副主任) 10年 | 林秀子 (介護支援専門員) 10年 |
| 野尻佳美 (調理副主任) 10年 | 伊永尋美 (介護支援専門員) 15年 |                  |                   |



勤続二十年 川端恭子

黒潮園に入職し、介護の仕事に携わり早二十年が経ちました。周りの支え、協力で今日までこれた事に感謝しています。今後も日々入所者様が安心してその人らしい生活が送れるよう支援して参りたいと思います。

勤続十年 林秀子

勤続十年の表彰を頂き、入職当初を振り返り沢山の人のとの関わりがありました。ケアマネとしての今は在宅で生活されている方と接する事が多く、今後も人と人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

勤続十年 塩地達也

黒潮園に勤務して十年が余りました。大変な毎日ですが利用者様、先輩方、同僚職員からも慕われ心から信頼される介護職員を目標にこれからも努力して行きたいと思

勤続十年 三浦由佳

黒潮園に勤務させて頂き十年が経ちました。日々、職員や入所者様から教わる事も多く、考え悩む事もありましたが、あつという間の十年でした。これからも入所者様の健康維持に努め、色々な事に耳を傾けながら頑張っ

## 制服が変わりました

新年度より制服を変更いたしました。取り寄せた数多くのサンプルの中から悩みぬいた末に選ばれた新制服は似合っていますでしょうか？  
一新した制服と共に身も心もリフレッシュ、新たな気持ちで頑張りたいと思います。  
また、これに併せて右のような名札を着用しています。  
ご用の際はお気軽に声をおかけ下さい。

社会福祉法人 黒潮園  
http://www.kuroshioen.jp/

介護部 **山田 花子**  
Hanako Yamada

### 編集後記

広報委員長 廣野等

「スキんシップ」  
手と手、肌と肌がふれあい、お互いの元気を感ずたり、絆を深める力があると思



事務部



調理部



看護部



介護部